

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月30日～2044年6月15日	
運用方針	主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド	主に米国地方債を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド	外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算時（毎年6月15日、休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

フランクリン・テンプルトン・
アメリカ地方債ファンド
(為替ヘッジなし)
愛称：ムニボン

運用報告書（全体版）

第3期 決算日 2025年6月16日

— 受益者のみなさまへ —

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債ファンド（為替ヘッジなし）」は、2025年6月16日に第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価額 (分配落)	基 準 価額					債組入比率	債券率	債先物比率	券率	純総資産額
		税分	込配	み金	期騰	中落					
(設定日) 2022年6月30日	円 10,000		円 —		% —		% —	% —	% —	百万円 1,136	
1期(2023年6月15日)	10,145		0		1.5		95.0		—	8,101	
2期(2024年6月17日)	11,967		0		18.0		95.5		—	25,510	
3期(2025年6月16日)	11,164		0		△ 6.7		98.0		—	29,229	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価額	基 準 価額		債組入比率	債券率	債先物比率	券率
		騰	落				
(期 首) 2024年6月17日	円 11,967		% —		% 95.5		% —
6月末	12,157		1.6		97.2		—
7月末	11,659		△2.6		97.2		—
8月末	11,308		△5.5		97.0		—
9月末	11,268		△5.8		96.1		—
10月末	11,780		△1.6		96.8		—
11月末	11,676		△2.4		98.2		—
12月末	11,992		0.2		97.5		—
2025年1月末	11,839		△1.1		97.9		—
2月末	11,704		△2.2		97.6		—
3月末	11,647		△2.7		96.1		—
4月末	11,105		△7.2		98.8		—
5月末	11,054		△7.6		98.3		—
(期 末) 2025年6月16日	11,164		△6.7		98.0		—

(注) 謄落率は期首比です。

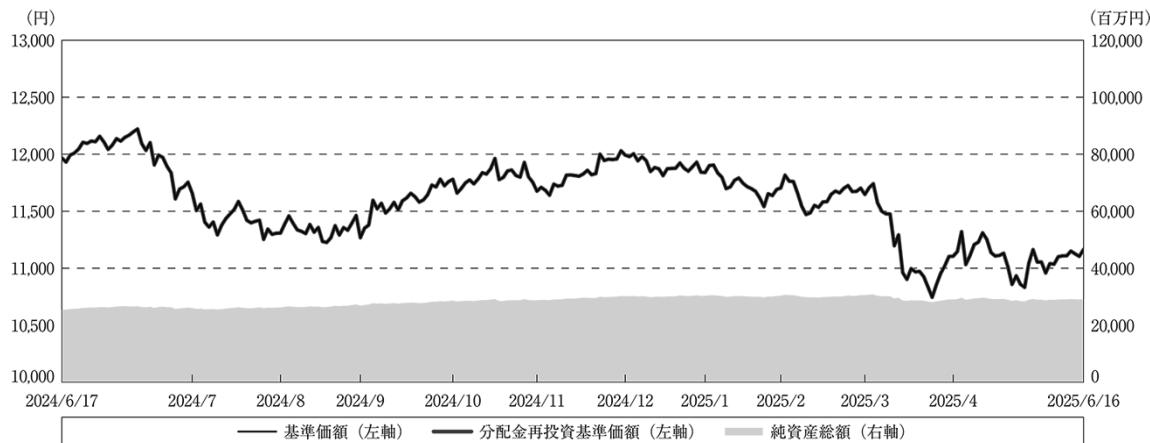
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年6月18日～2025年6月16日)



期 首：11,967円

期 末：11,164円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： \triangle 6.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2024年6月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、マイナスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したものの、公社債損益がマイナスとなりました。また、為替市場で米ドル安・円高が進んだことを受けて、為替損益もマイナスとなりました。

当期の米国債券市場は、利回りが若干上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、2024年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）に向けて大幅な利下げ観測が高まったため、利回りは低下（価格は上昇）しました。FOMCでは市場予想通り大幅な利下げが決定されたものの、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言が想定よりもタカ派寄りであったとの見方もあり、FOMC後には利回りが上昇に転じました。

期の半ばは、トランプ氏が米大統領選挙で勝利すると、経済政策の転換が財政赤字拡大やインフレ高進につながるとの見方が強まり、利回りは上昇しました。また、12月のFOMCでは大方の予想通り利下げが実施されたものの、政策金利の見通しで2025年に見込む利下げ回数の減少が示され、当局者らが金融緩和ペースを巡り慎重な姿勢を強めていることが示唆されると、利回りは一段と上昇しました。

期の後半は、トランプ米大統領が全ての輸入品に一律10%の基本関税を課した上で、更に相互関税を上乗せすると発表したことから、貿易戦争や世界的な景気後退を巡る懸念が強まつたため、利回りは低下しました。しかし、その後は米中による相互関税の一時的な引き下げ合意などを受け、国債などの安全資産からリスク資産へ資金がシフトしたため、利回りは上昇に転じました。

こうした環境下、当ファンドが主要投資対象とする米国地方債の利回りも上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、利上げにより金融政策の正常化を進める日銀と、利下げ期待が高まるFRBに市場の注目が集まつたことから、米ドル安・円高が進みました。その後、2024年9月のFOMCでは市場予想通り大幅な利下げが決定されましたが、パウエルFRB議長の発言がタカ派寄りと受け取られたため、FOMC後は米ドル高・円安が優勢となりました。



期の半ばは、米大統領選挙でトランプ氏が勝利したこと、輸入関税の導入などによるインフレ高進の可能性が意識され、米ドル高・円安が進みました。また、FRBが12月のFOMCにおける政策金利の見通しで利下げペースの鈍化を示唆したことに加え、日銀が同月の金融政策決定会合で政策金利を据え置き、利上げを見送る方針を決定したことから、タカ派寄りのFRBとハト派寄りの日銀の対比が意識されたことも、米ドル高・円安の要因となりました。

期の後半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇しました。また、FRB議長解任の可能性などを巡るトランプ米大統領の発言から、米国資産への信頼が揺らいだことも、米ドル安・円高の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年6月18日～2025年6月16日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行っておりません。

マザーファンドにおいては、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目してポートフォリオを構築してまいりました。また、原則として、取得時においてS & P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3）以上の格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債を主要な投資対象としました。

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第3期
	2024年6月18日～ 2025年6月16日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,214

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。今後も引き続き、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目して、運用に注力していく所存です。なお、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年6月18日～2025年6月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 105	% 0.905	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(51)	(0.439)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(51)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後的情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	3	0.025	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷等費用)	(1)	(0.006)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
(業務委託等費用)	(1)	(0.008)	計理及びこれに付随する業務の委託等の費用
合計	108	0.930	
期中の平均基準価額は、11,599円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

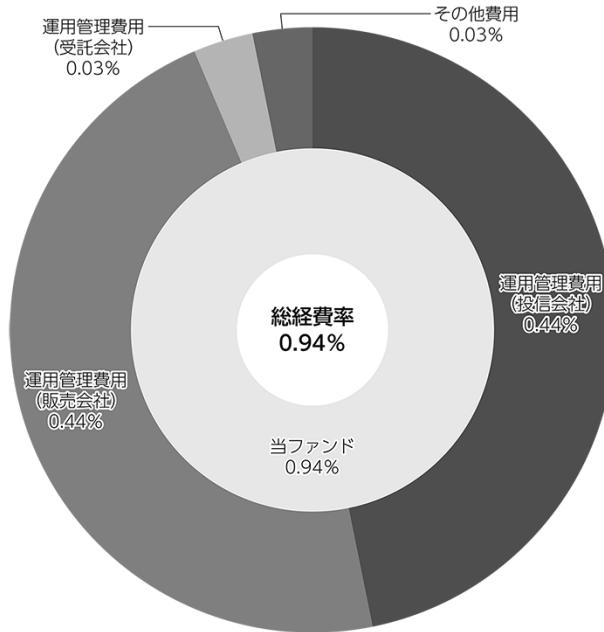
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.94%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月18日～2025年6月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千 口	千 円	千 口	千 円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債マザーファンド	9,733,420	11,607,172	5,152,187	6,138,991

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月18日～2025年6月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2024年6月18日～2025年6月16日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年6月18日～2025年6月16日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年6月16日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	千 口	口 数	評 価 額
				千 円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債マザーファンド	21,016,780		25,598,013	29,366,041

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年6月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド	千円 29,366,041	% 99.9
コール・ローン等、その他	16,914	0.1
投資信託財産総額	29,382,955	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（32,232,558千円）の投資信託財産総額（32,589,282千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月16日における邦貨換算レートは1米ドル=144.42円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 29,382,955,311
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債マザーファンド(評価額)	29,366,041,259
未収入金	16,914,052
(B) 負債	153,205,582
未払解約金	16,914,052
未払信託報酬	133,632,210
その他未払費用	2,659,320
(C) 純資産総額(A-B)	29,229,749,729
元本	26,181,343,551
次期繰越損益金	3,048,406,178
(D) 受益権総口数	26,181,343,551口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,164円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額 21,318,573,489円

期中追加設定元本額 9,946,275,086円

期中一部解約元本額 5,083,505,024円

期末における1口当たりの純資産額は1.1164円です。

○損益の状況 (2024年6月18日～2025年6月16日)

項目	当期末
(A) 有価証券売買損益	△1,569,798,117
売買益	116,727,224
売買損	△1,686,525,341
(B) 信託報酬等	△ 261,919,791
(C) 当期損益金(A+B)	△1,831,717,908
(D) 前期繰越損益金	2,522,077,250
(E) 追加信託差損益金	2,358,046,836
(配当等相当額)	(2,074,347,915)
(売買損益相当額)	(283,698,921)
(F) 計(C+D+E)	3,048,406,178
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	3,048,406,178
追加信託差損益金	2,358,046,836
(配当等相当額)	(2,107,152,230)
(売買損益相当額)	(250,894,606)
分配準備積立金	3,690,982,230
繰越損益金	△3,000,622,888

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決算期	当期末
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,168,904,980円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収益調整金	2,107,152,230
(D) 分配準備積立金	2,522,077,250
分配対象収益額(A+B+C+D)	5,798,134,460
(1万口当たり収益分配対象額)	(2,214)
収益分配金	0
(1万口当たり収益分配金)	(0)

＜お知らせ＞

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」（以下、「投信法」）の一部改正に伴い、投信法第14条第1項に規定する事項を記載した書面（運用報告書（全体版））に記載すべき事項を電磁的方法により提供できるよう、投資信託約款に所要の変更を行いました。

デジタル化推進のもと、今回の投信法及び関連規則等の改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されております。

（変更日：2025年4月1日）

フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド

運用状況のご報告

第3期 決算日 2025年6月16日

(計算期間：2024年6月18日～2025年6月16日)

— 受益者のみなさまへ —

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・アメリカ地方債マザーファンド」の第3期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2022年6月30日設定）
運 用 方 針	主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。
主 要 運 用 対 象	主に米国地方債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純総資産額
	期 謄	中 落 率					
(設定日) 2022年6月30日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 1,518
1期(2023年6月15日)	10,238	2.4	94.8	—	—	—	10,385
2期(2024年6月17日)	12,183	19.0	95.2	—	—	—	29,276
3期(2025年6月16日)	11,472	△ 5.8	97.6	—	—	—	32,417

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産額は、設定元本を表示しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債組入比率	券率	債先物比率	券率
	騰 落	率				
(期 首) 2024年6月17日	円 12,183	% —	% 95.2	% —	% —	% —
6月末	12,380	1.6	97.2	—	—	—
7月末	11,883	△2.5	97.1	—	—	—
8月末	11,535	△5.3	96.8	—	—	—
9月末	11,503	△5.6	95.9	—	—	—
10月末	12,034	△1.2	96.5	—	—	—
11月末	11,937	△2.0	97.8	—	—	—
12月末	12,269	0.7	97.5	—	—	—
2025年1月末	12,122	△0.5	97.8	—	—	—
2月末	11,992	△1.6	97.4	—	—	—
3月末	11,943	△2.0	95.8	—	—	—
4月末	11,398	△6.4	98.4	—	—	—
5月末	11,354	△6.8	97.9	—	—	—
(期 末) 2025年6月16日	11,472	△5.8	97.6	—	—	—

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年6月18日～2025年6月16日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、マイナスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したものの、公社債損益がマイナスとなりました。また、為替市場で米ドル安・円高が進んだことを受けて、為替損益もマイナスとなりました。

投資環境

当期の米国債券市場は、利回りが若干上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、2024年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）に向けて大幅な利下げ観測が高まったため、利回りは低下（価格は上昇）しました。FOMCでは市場予想通り大幅な利下げが決定されたものの、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言が想定よりもタカ派寄りであったとの見方もあり、FOMC後には利回りが上昇に転じました。

期の半ばは、特朗普氏が米大統領選挙で勝利すると、経済政策の転換が財政赤字拡大やインフレ高進につながるとの見方が強まり、利回りは上昇しました。また、12月のFOMCでは大方の予想通り利下げが実施されたものの、政策金利の見通しで2025年に見込む利下げ回数の減少が示され、当局者らが金融緩和ペースを巡り慎重な姿勢を強めていることが示唆されると、利回りは一段と上昇しました。

期の後半は、特朗普米大統領が全ての輸入品に一律10%の基本関税を課した上で、更に相互関税を上乗せすると発表したことから、貿易戦争や世界的な景気後退を巡る懸念が強まつたため、利回りは低下しました。しかし、その後は米中による相互関税の一時的な引き下げ合意などを受け、国債などの安全資産からリスク資産へ資金がシフトしたため、利回りは上昇に転じました。

こうした環境下、当ファンドが主要投資対象とする米国地方債の利回りも上昇しました。

当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。

期の前半は、利上げにより金融政策の正常化を進める日銀と、利下げ期待が高まるFRBに市場の注目が集まつたことから、米ドル安・円高が進みました。その後、2024年9月のFOMCでは市場予想通り大幅な利下げが決定されましたが、パウエルFRB議長の発言がタカ派寄りと受け取られたため、FOMC後は米ドル高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、米大統領選挙で特朗普氏が



勝利したこと、輸入関税の導入などによるインフレ高進の可能性が意識され、米ドル高・円安が進みました。また、FRBが12月のFOMCにおける政策金利の見通しで利下げペースの鈍化を示唆したことと加え、日銀が同月の金融政策決定会合で政策金利を据え置き、利上げを見送る方針を決定したことから、タカ派寄りのFRBとハト派寄りの日銀の対比が意識されたことも、米ドル高・円安の要因となりました。

期の後半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対米ドルで上昇しました。また、FRB議長解任の可能性などを巡るトランプ米大統領の発言から、米国資産への信頼が揺らいだことも、米ドル安・円高の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行っておりません。

当ファンドの運用においては、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目してポートフォリオを構築してまいりました。また、原則として、取得時においてS & P、ムーディーズ、フィッチ・レーティングスのうち1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3）以上の格付けが付与された、あるいはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債を主要な投資対象としました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主に米国地方債に投資を行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。今後も引き続き、高いインカムゲインの獲得を目指し、主に各銘柄の信用リスクや、相対価値の魅力度に着目して、運用に注力していく所存です。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月18日～2025年6月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (保管費用)	円 (1)	% (0.009)	(a) その他の費用＝期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、11,862円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年6月18日～2025年6月16日)

公社債

外 国	アメリカ	地方債証券	買付額	売付額
			千米ドル 53,950	千米ドル 6,562 (6,258)
		社債券(投資法人債券を含む)	6,569	—

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月18日～2025年6月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月16日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
	231,064	218,993	31,627,058	97.6	—	86.3	8.1	3.2
合計	231,064	218,993	31,627,058	97.6	—	86.3	8.1	3.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末						償還年月日	
	利率	額面金額	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額		
			%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ								
地方債証券	ALAMEDA CORRIDOR-D	—	2,500	970	140,096	2040/10/1		
	ARLINGTON HGR EDU FRN	3.0	1,230	1,209	174,636	2044/8/15		
	BALDWIN EXPRESS-TXBL	6.0	2,725	2,566	370,669	2056/10/15		
	BARSTOW-TXBL-REV	5.06	750	731	105,585	2036/6/1		
	BERWYN IL	3.837	500	363	52,480	2050/12/1		
	BOISE-TXBL-REV	5.849	4,200	4,154	599,980	2054/9/1		
	CA ST	3.883	500	478	69,080	2031/11/1		
	CA ST	7.55	2,000	2,356	340,337	2039/4/1		
	CA ST	7.625	1,100	1,294	187,022	2040/3/1		
	CA ST	2.967	1,500	847	122,423	2060/11/1		
	CALIFORNIA CMNTY	5.95	2,000	2,071	299,131	2029/8/1		
	CHAUTAUQUA CO-REF	3.502	1,400	921	133,060	2051/11/1		
	CHICAGO IL-D-TXBL	5.9	1,000	999	144,334	2032/1/1		
	CONNECTICUT ST-A-TXBL	5.149	1,000	1,016	146,739	2035/3/15		
	DENVER SCHS	3.598	1,000	978	141,262	2027/12/15		
	DETROIT CITY SD-QSCB	6.645	965	1,026	148,298	2029/5/1		
	DISTRICT OF COLUMBIA	3.532	1,200	772	111,613	2047/4/1		
	DT OF COLUMBIA-B-TXBL	3.863	500	482	69,613	2031/7/1		
	FL ST BRD ADMIN FIN-A	5.526	2,600	2,629	379,754	2034/7/1		
	FLORIDA ST BRD OF ADMIN	2.154	2,000	1,769	255,597	2030/7/1		
	FOND DU LAC CO	6.201	1,000	982	141,851	2054/5/1		
	FOOTHILL ESTRN TRANSP	3.924	2,310	1,676	242,057	2053/1/15		
	FRANKLIN CNTY	3.382	1,000	684	98,893	2050/11/1		
	FRESNO PENSION-CABS-A	—	2,355	1,745	252,071	2031/8/15		
	GA MUNI ELEC AUTH	6.698	2,055	2,095	302,590	2056/7/1		
	GOLDEN ST	2.746	6,205	5,238	756,586	2034/6/1		
	GRAND PARKWAY	3.306	1,000	701	101,287	2049/10/1		

銘 柏		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 金 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	地方債証券	%	千米ドル	千米ドル	千円		
	GREENFIELD-A-TXBL-REV	4.96	1,980	1,994	288,003	2029/2/1	
	HAWAII -TXBL-REF-GH	5.221	2,500	2,526	364,894	2036/10/1	
	HAWTHORNE CA	3.848	2,005	1,424	205,748	2049/6/1	
	HILLSBORO ECON-TXBL	5.941	1,235	1,239	178,997	2043/6/1	
	HOUSTON TX	2.485	1,400	1,210	174,816	2032/7/1	
	HOUSTON TX	5.508	1,500	1,562	225,585	2036/3/1	
	IA STDNT LOAN -A-TXBL	6.494	935	956	138,071	2043/12/1	
	IL ST	5.1	8,289	8,249	1,191,363	2033/6/1	
	IL ST	5.851	1,000	1,029	148,651	2034/12/1	
	JACKSONVILLE PUB	7.0	2,005	2,139	308,983	2046/8/1	
	JOBSOHIO BEVERAGE SYS ST	4.433	6,195	6,155	889,024	2033/1/1	
	JOBSOHIO BEVERAGE SYS ST	4.532	1,040	1,037	149,838	2035/1/1	
	KNOX CO HLTH EDU-B-2	6.125	375	396	57,240	2031/7/1	
	LOS ANGELES CO MTA-B	4.748	1,000	998	144,157	2032/7/1	
	LOS ANGELES CO MTA-B	4.798	1,675	1,663	240,182	2033/7/1	
	LOS ANGELES CO MTA-B	4.848	440	434	62,815	2034/7/1	
	LOS ANGELES CO MTA-B	4.898	685	673	97,256	2035/7/1	
	LOS ANGELES DEPT APT	6.582	1,205	1,270	183,463	2039/5/15	
	LOS ANGELES USD	5.72	1,000	1,024	148,029	2027/5/1	
	LOUISIANA ST	5.081	2,835	2,851	411,816	2031/6/1	
	LOUISIANA ST	4.475	2,000	1,872	270,407	2039/8/1	
	LOVELAND-B-TXBL-REV	5.578	1,150	1,137	164,226	2044/12/1	
	MADISON ETC CUSD	4.05	500	493	71,316	2028/2/1	
	MARICOPA CO INDL DEV	7.375	2,190	2,240	323,579	2029/10/1	
	MARSHALL UNIV-B	3.627	590	529	76,448	2034/5/1	
	MATANUSKA-SUSITNA-D	5.397	2,400	2,370	342,283	2045/11/1	
	MHELA 2021-1 A1B FRN	5.189	237	235	33,972	2061/1/25	
	MIAMI DADE-REV-TXBL	6.224	5,450	5,607	809,894	2055/11/1	
	MIAMI FL-B-TXBL	5.224	2,615	2,688	388,262	2033/1/1	
	MIAMI SPL OBLG	4.808	1,395	1,321	190,844	2039/1/1	
	MIAMI-DADE CNTY FL AVIAT	3.27	3,840	3,009	434,694	2041/10/1	
	MONROE CO INDL-B-TXBL	5.13	2,500	2,530	365,434	2033/7/1	
	MUNI ELEC-BABS-TXB	7.055	2,838	3,065	442,650	2057/4/1	
	NATIONAL FIN AUTH-TXB	6.89	6,700	6,828	986,225	2034/4/1	
	NATL FIN-D-REV-TXBL	6.129	1,500	1,482	214,122	2038/7/1	
	NEW JERSEY ST	6.31	1,075	1,078	155,804	2026/7/1	
	NEW ORLEANS LA WTR REVEN	1.791	1,000	859	124,061	2030/6/1	
	NEW YORK NY	2.36	500	439	63,476	2031/8/1	
	NJ TRANSPRTN-A	6.561	2,435	2,604	376,119	2040/12/15	
	NORTHLAKE TWN-TXBL	5.57	440	423	61,140	2055/2/15	
	NY & NJ	5.072	6,795	6,251	902,863	2053/7/15	
	NYC MUN WTR FIN-EE	5.882	2,800	2,782	401,777	2044/6/15	
	OH UNIV-TXB-C-BABS	4.91	750	709	102,412	2040/6/1	
	OMAHA -B-REV-TXBL	5.696	4,055	3,976	574,288	2054/4/15	
	OR SCH BRDS-B-PENSION	5.68	500	505	72,977	2028/6/30	
	OREGON ST UNIV GEN	3.424	655	423	61,152	2060/3/1	
	OREGON ST-B-TXBL	4.677	500	491	70,927	2035/5/1	

銘 柏		当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 金 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	地方債証券	PA ECON DEV-TXBL	5.689	2,000	1,942	280,598	2054/6/1
		PATRIOTS ENERGY GROU	6.5	2,800	2,882	416,256	2031/8/1
		PATRIOTS ENERGY GROU FRN	6.62	1,250	1,284	185,463	2054/2/1
		PHILADELPHIA PA	1.492	500	458	66,208	2028/7/15
		PHILADELPHIA PA	6.55	1,445	1,537	221,990	2028/10/15
		PHOENIX AZ CIVIC IMPT	2.449	1,250	997	144,119	2035/7/1
		PLEASANTON UNIF SD-B	5.75	600	600	86,681	2052/6/1
		PORT AUTH NY/NJ-CONS	4.96	500	463	67,000	2046/8/1
		PUB FIN AUTH-A-TXBL	5.292	2,000	2,020	291,781	2029/7/1
		PUBLIC PWR GEN-WHELAN	7.242	1,680	1,835	265,083	2041/1/1
		REDONDO BEACH PUB-A	2.631	500	406	58,742	2034/5/1
		RIVERSOUTH AUTH	5.715	2,435	2,357	340,456	2049/12/1
		RUTGERS NJ ST UNIV	3.27	2,650	2,037	294,256	2043/5/1
		S CAROLINA PUB SVC-C	5.03	1,000	995	143,761	2033/12/1
		SALES TAX SECURITIZATION	5.234	3,000	2,988	431,594	2039/1/1
		SAN FRANCISCO MUNI TR	2.804	1,250	859	124,091	2044/3/1
		SAN FRANCISCO-A-TXBL	6.125	1,500	1,529	220,834	2038/10/1
		SAN FRANCISCO-A-TXBL	6.375	3,700	3,794	547,989	2043/10/1
		SAN JOSE CA REDEV AGY SU	3.25	1,000	956	138,141	2029/8/1
		SAN MATEO FOSTER SD	2.791	700	536	77,462	2038/8/1
		SC PUB SVC	2.579	3,395	2,954	426,732	2031/12/1
		SC PUB SVC	4.77	1,000	897	129,685	2045/12/1
		SEATTLE PORT -C-TXBL	4.7	4,000	3,946	569,928	2035/6/1
		SOUTH PASADENA CA SD	3.404	1,500	1,071	154,743	2049/8/1
		STONEYBROOK CDD-2	5.75	500	501	72,491	2052/5/1
		SUMTER LANDING CDD	5.823	3,600	3,476	502,126	2054/10/1
		TENNERGY CORP -B-TXBL	5.95	800	809	116,971	2027/6/1
		TENNESSEE ST	5.75	2,860	2,933	423,640	2028/5/1
		TEXAS ST	5.235	1,500	1,502	216,967	2043/10/1
		TX NATURAL GAS SECZ	5.169	6,100	6,062	875,580	2041/4/1
		TX ST TRANSN-1ST TIER	5.028	285	286	41,344	2026/4/1
		UNIV OF ARKANSAS AR	3.45	2,100	1,592	229,920	2042/3/1
		UNIV OF CA	5.1	1,375	1,414	204,352	2033/5/15
		UNIV OF CA	4.131	2,900	2,550	368,341	2045/5/15
		UNIV OF MICHIGAN MI	3.504	1,609	1,149	165,975	2052/4/1
		UTAH ST	2.55	1,785	1,578	227,990	2031/11/1
		VINELAND-TXBL-REF	2.177	500	421	60,914	2032/7/15
		VIRGINIA ST	5.22	1,555	1,444	208,676	2048/2/1
		WHEELING MUNI BLDG	6.0	500	491	70,954	2050/8/1
		WILLISTON-COPS-TXBL	6.0	500	509	73,560	2038/11/1
		WISCONSIN GEN REV	5.7	705	712	102,925	2026/5/1
	普通社債券 (含む投資法人債券)	COMMONSPIRIT HEALTH	6.461	2,250	2,306	333,102	2052/11/1
		COMMONSPIRIT HEALTH	5.548	3,200	2,947	425,636	2054/12/1
		MARIN GENERAL HOSPITAL	7.242	3,500	3,843	555,126	2045/8/1
		MARSHFIELD CLINIC HEALTH	5.75	1,000	998	144,137	2034/3/15
		PEACEHEALTH OBLIGATED GR	1.375	3,300	3,246	468,885	2025/11/15
		PROV ST JOSEPH HLTH OBL	5.403	1,700	1,697	245,133	2033/10/1

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円	
普通社債券 (含む投資法人債券)	SE ALASKA REG HEALTH CON SOUTHERN UTE INDIAN TRIB	3.235 5.545	980 1,000	597 1,004	86,297 145,034 2051/7/1 2035/4/1
合 計					31,627,058

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年6月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 31,627,058	% 97.0
コール・ローン等、その他	962,224	3.0
投資信託財産総額	32,589,282	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（32,232,558千円）の投資信託財産総額（32,589,282千円）に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、6月16日における邦貨換算レートは1米ドル=144.42円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年6月18日～2025年6月16日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	
コール・ローン等	32,934,451,128
公社債(評価額)	557,228,752
未収入金	31,627,058,810
未収利息	345,168,696
(B) 負債	404,994,870
未払金	517,438,578
未払解約金	490,987,920
(C) 純資産総額(A-B)	26,450,658
元本	32,417,012,550
次期繰越損益金	28,257,265,552
(D) 受益権総口数	4,159,746,998
1万口当たり基準価額(C/D)	28,257,265,552口
	11,472円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	24,030,017,793円
期中追加設定元本額	11,331,863,676円
期中一部解約元本額	7,104,615,917円

期末における1口当たりの純資産額は1,1472円です。

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジなし)	25,598,013,650円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジあり)	2,436,477,706円
フランクリン・テンブルトン・アメリカ地方債ファンド(為替ヘッジなし)(隔月分配型)	222,774,196円

○損益の状況

(2024年6月18日～2025年6月16日)

項目	当期末
(A) 配当等収益	円 1,542,385,692
受取利息	1,542,385,692
(B) 有価証券売買損益	△3,413,691,302
売買益	113,144,863
売買損	△3,526,836,165
(C) 保管費用等	△ 2,634,254
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,873,939,864
(E) 前期繰越損益金	5,246,504,712
(F) 追加信託差損益金	2,160,964,636
(G) 解約差損益金	△1,373,782,486
(H) 計(D+E+F+G)	4,159,746,998
次期繰越損益金(H)	4,159,746,998

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)